

令和4年度 学力向上グランドデザイン

いわき市立桶売小学校

児童の実態

- 在籍児童は6年生1名。
- ふくしま学力調査 (R3.4 実施)
国語科 9-A 算数科 9-B
- NRT 学力検査 (R4.2 実施)
国語科 67 算数科 69
- 知的好奇心が強く、自分なりの考えで問題解決を進める。
- 努力を惜しまない。
- 個別指導が多く、同年代の協動的な学習の経験がない。

教育目標

- 進んで学ぶ子ども (知)
- 健康でたくましい子ども (体)
- みんなで助け合う子ども (徳)

市教育委員会の重点

- 次代のいわきを担う、「生きる力」を身に付けた子どもの育成
「夢に向かってチャレンジする子ども」
- ・ **A**ctivity
様々な体験活動・学習支援活動の推進
- ・ **B**ase
教育の土台を充実した学力向上
- ・ **C**are
子どもたちの命を守る取組の充実

めざす児童像

- 確かな知識や技能を身につけた児童
- 思考・判断し、自分の考えを伝える児童
- 進んで他と関わり、共に高め合う児童

実践事項および指導体制

<授業の充実>

1 日々の授業の充実

- ・主体的・対話的で深い学びの実現
- ・ICT機器の活用
- ・教科横断的な視点でのカリキュラムマネジメント

2 個に応じた指導の充実

- ・考えを話す、書き残す場の設定
- ・習熟の時間の確保
- ・協働的な学習と個別最適化された学習のベストミックス

<指導力の向上>

1 校内研修の充実

- ・授業研究会の実施
- ・授業スタンダードの活用
- ・互見授業の実施

2 各種研修会への参加

- ・先進校の実践等
- ・伝達講習による研修内容の共有

<授業を支えるその他の取組>

1 学習環境づくり

- ・桶売タイム、チャレンジタイムの実施
- ・読書環境の整備 (司書・ST活用)

2 家庭との連携

- ・家庭学習の充実
(家庭学習スタンダード)

PLAN

確かな学力を身につけた桶売小の子ども

DO

ACTION

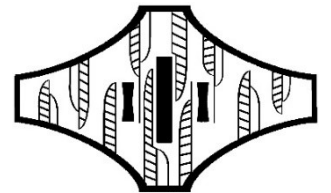
CHECK

結果の分析と評価

- ・各単元末テストによる評価
- ・学力検査等に基づく実態把握
- ・授業での観察・記録
- ・ノートや作品等による評価
- ・学校評価アンケート

指導の重点・改善

- 1 単元テスト到達度90%をめざし児童への個別指導
- 2 各種学力調査のエビデンスに基づく授業改善、指導の重点化
 - ・全国学力・学習状況調査
 - ・ふくしま学力調査
 - ・NRT 学力調査
- 3 現職教育の活性化
- 4 互研授業への積極的取組
- 5 家庭との連携の強化
 - ・自己マネジメント力の向上



学力を支える基盤

- 親和的・支持的風土の醸成
 - ・互いに認め合える学級づくり
- 基本的生活習慣の確立
 - ・早寝早起き朝ごはん、手伝いの励行
- 体力向上、健康教育の充実、
 - ・体力づくりの習慣化、保健指導・食育の充実
- 生徒指導の機能を生かした教育活動の展開
 - ・所属感、自己有用感の醸成
- 地域の素材・人材の活用
 - ・地域の「ひと」「もの」「こと」を活用した体験活動
 - ・地域の方々や中学校との交流活動